

2012年度学園祭 第一回報告

学園祭実行委員代表 山形郁奈
木村公美

コンセプト

『京造生を楽しませる学園祭』

昨年度の来場者は本学生より外部の方が多く、学生の認知度も低いため。

テーマ

『モノフル』

今までの造形大学の学園祭のイメージが地味だったということから、モノクロ。
そんなイメージを払拭するために学生自身で色付けていくという意味を込めて、カラフル。

“モノ”とは単体、“フル”とは溢れているという意味がある。
よって個々が溢れているという意味になり、造形大の学園祭にふさわしい造語である。

キャラクターについて

『瓜山さん』

昨年度、公募により決まったキャラクター、瓜山さん。
好評であったのと、今後も大瓜生山祭のキャラクターとして定着させるために今年度も起用する。

メイン企画

お化け屋敷

お化け屋敷の中だけで完結させるのではなく、待つ時間も来場者を楽しんでもいただけるよう、カフェを活用する。

“お化け屋敷&カフェ”とし、共通したテーマで2つの空間をつなげる。